



平成26年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月7日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東

コード番号 4238 U R L <http://www.miraial.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 市居 治 T E L 03 (3986) 3782

四半期報告書提出予定日 平成25年6月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第1四半期の連結業績 (平成25年2月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第1四半期	2,000	△39.4	164	△75.6	178	△73.8	111	△65.4
25年1月期第1四半期	3,301	16.0	674	30.6	684	26.0	323	62.4

(注) 包括利益 26年1月期第1四半期 114百万円 (△65.0%) 25年1月期第1四半期 326百万円 (65.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第1四半期	11.06	—
25年1月期第1四半期	32.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第1四半期	19,689	16,837	85.5	1,663.90
25年1月期	20,547	17,127	83.4	1,692.60

(参考) 自己資本 26年1月期第1四半期 16,837百万円 25年1月期 17,127百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年1月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 70.00
26年1月期(予想)	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想 (平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,900	△22.1	540	△59.2	590	△56.4	340	△60.9	33.59
通期	10,800	△7.0	1,610	△26.9	1,680	△26.2	1,030	△28.0	101.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 有 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別する」とが困難な場合に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年1月期 1Q	10,120,000株	25年1月期	10,120,000株
26年1月期 1Q	956株	25年1月期	956株
26年1月期 1Q	10,119,044株	25年1月期 1Q	10,119,044株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 繼続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待から円高修正や株高が進み、景況感などには改善の動きが見られたものの、実体経済への波及にはなお時間を要する段階にあり、加えて、新興国の成長鈍化、米国における財政問題等の景気下振れリスクなどが懸念される中、景気は先行き不透明感が残りました。

このような経営環境の中、当社グループでは、プラスチック成形事業における主な販売先である半導体業界は力強さを欠き、その影響を受け前年同期と比べ大幅な減収となりました。成形機事業は、昨年後半からの受注減の影響から減収となりました。この結果、売上高は2,000百万円（前年同期比39.4%減）となりました。営業利益164百万円（前年同期比75.6%減）、経常利益は178百万円（前年同期比73.8%減）、四半期純利益は111百万円（前年同期比65.4%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウェハ出荷容器「F O S B」については、前年の一部顧客による受注増加要因がなくなり、前年度後半からの在庫調整局面が続いており、当四半期後半に回復の兆しが見えてきたものの減収となりました。利益面では、コスト削減を図りましたが、稼働率の低下、新製品である450mm関連製品における減価償却費等の負担増があり減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,824百万円（前年同期比37.2%減）、営業利益は355百万円（前年同期比59.1%減）となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、当四半期後半では受注回復傾向が見られるものの昨年後半からの受注減の影響から減収となりました。利益面では、コスト削減と利益確保できる機種への選択と集中を進めてきましたが、受注の落ち込みにより損失となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は176百万円（前年同期比55.7%減）、営業損失は10百万円（前年同期は営業利益29百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて725百万円減少し、13,529百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加129百万円があったものの、現金及び預金の減少625百万円、受取手形及び売掛金の減少252百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて131百万円減少し、6,160百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少90百万円、投資その他の資産の減少35百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて500百万円減少し、2,028百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少158百万円、未払法人税等の減少326百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて66百万円減少し、824百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少16百万円、退職給付引当金の減少15百万円、役員退職慰労未払金の減少11百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて290百万円減少し、16,837百万円となりました。これは主に、四半期純利益111百万円の計上、配当金の支払404百万円による減少があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期における第2四半期連結累計期間および通期の業績につきましては、平成25年3月8日公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,953,344	10,327,454
受取手形及び売掛金	2,406,390	2,153,643
商品及び製品	263,590	325,942
仕掛品	255,214	299,900
原材料及び貯蔵品	131,101	153,307
繰延税金資産	151,383	188,183
その他	102,696	89,384
貸倒引当金	△8,094	△8,031
流動資産合計	14,255,626	13,529,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,870,558	4,870,558
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,796,411	△2,832,476
建物及び構築物（純額）	2,074,146	2,038,082
機械装置及び運搬具	5,972,648	5,985,308
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,220,492	△5,273,145
機械装置及び運搬具（純額）	752,156	712,163
土地	1,448,442	1,448,442
その他	4,081,260	4,113,170
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,533,660	△3,580,507
その他（純額）	547,599	532,662
有形固定資産合計	4,822,344	4,731,350
無形固定資産		
その他	91,461	86,459
無形固定資産合計	91,461	86,459
投資その他の資産		
投資有価証券	255,314	259,338
保険積立金	891,501	855,258
繰延税金資産	175,996	172,203
その他	54,953	55,428
投資その他の資産合計	1,377,765	1,342,229
固定資産合計	6,291,572	6,160,039
資産合計	20,547,198	19,689,824

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,109,207	951,046
1年内返済予定の長期借入金	91,708	78,376
未払法人税等	430,100	103,659
賞与引当金	236,700	388,990
受注損失引当金	157	1,656
製品保証引当金	9,425	8,545
その他	651,313	495,729
流動負債合計	2,528,612	2,028,003
固定負債		
長期借入金	37,483	20,815
退職給付引当金	424,476	408,711
役員退職慰労未払金	145,062	133,342
繰延税金負債	133,189	133,711
その他	150,851	128,139
固定負債合計	891,063	824,720
負債合計	3,419,675	2,852,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,722,737	14,429,919
自己株式	△4,596	△4,596
株主資本合計	17,139,141	16,846,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,617	△9,221
その他の包括利益累計額合計	△11,617	△9,221
純資産合計	17,127,523	16,837,101
負債純資産合計	20,547,198	19,689,824

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)
売上高	3,301,207	2,000,939
売上原価	2,075,962	1,402,628
売上総利益	1,225,244	598,310
販売費及び一般管理費	550,882	433,463
営業利益	674,362	164,846
営業外収益		
受取利息	5,719	5,240
受取配当金	—	38
負ののれん償却額	7,023	—
助成金収入	110	4,981
保険返戻金	47	2,039
受取賃貸料	2,596	1,972
その他	2,975	500
営業外収益合計	18,473	14,773
営業外費用		
支払利息	1,064	550
減価償却費	6,711	—
その他	1,033	95
営業外費用合計	8,809	646
経常利益	684,026	178,973
特別利益		
固定資産売却益	1,286	—
特別利益合計	1,286	—
特別損失		
固定資産売却損	165	—
固定資産除却損	10,851	—
減損損失	72,305	—
特別損失合計	83,322	—
税金等調整前四半期純利益	601,990	178,973
法人税、住民税及び事業税	347,306	100,848
法人税等調整額	△69,242	△33,817
法人税等合計	278,063	67,030
少数株主損益調整前四半期純利益	323,926	111,943
四半期純利益	323,926	111,943

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	323,926	111,943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,847	2,396
その他の包括利益合計	2,847	2,396
四半期包括利益	326,773	114,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,773	114,339
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 繼続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,903,772	397,435	3,301,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	41	41
計	2,903,772	397,477	3,301,249
セグメント利益	867,900	29,785	897,685

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	897,685
セグメント間取引消去	△364
全社費用 (注)	△222,958
四半期連結損益計算書の営業利益	674,362

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産である売却予定の土地等について、当第1四半期連結累計期間において、減損損失72,305千円を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,824,712	176,226	2,000,939
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12	12
計	1,824,712	176,239	2,000,951
セグメント利益	355,149	△10,424	344,724

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	344,724
セグメント間取引消去	7,231
全社費用 (注)	△187,109
四半期連結損益計算書の営業利益	164,846

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。